

2月2日(日) 林修講演会「鈴木牧之のふるさとで想うこと」を開催しました

市民会館を会場に、テレビ番組でおなじみの予備校講師林修さんの講演会を開催しました。林修さんは、江戸時代に魚沼地方の雪文化を広く発信しベストセラーになった「北越雪譜」と、その著者である鈴木牧之をテーマに講演を行いました。

講演会は国民文化祭の一環として令和元年10月に行う予定でしたが、台風19号の影響で中止したため、今回日程を改めて開催しました。会場は市内外から開催を心待ちにした約1,200人の来場者で満席となり、来場者は興味深そうに聞き入っていました。



1月26日(日) 文化財防火訓練を実施しました

貴重な文化財を火災などの災害から守るために、消防署や消防団、地域住民との連携と協力の強化や、市民の防火意識の向上などを目的として、十二神社〔姥沢新田〕を会場に、文化財防火訓練を実施しました。訓練は、十二神社から出火した想定で、地域住民や消防団などが模擬消火器を使った初期消火、非常持出品の搬出、一斉放水などを連携して行いました。

林市長は閉会式で「昨年の首里城の火災は、大変衝撃的な出来事でした。毎年、市では文化財防火訓練を実施しています。有事の際には、日頃の訓練を糧にさせていただき、いち早く貴重な文化財を保護できるように、これからも訓練にまい進していただきたいと思います」と、講評しました。



1月20日(月) 地元建設業者が上関保育園に雪の贈り物をしました

地元建設業者から上関保育園に雪が贈られました。除雪作業を担う地元の建設業者は、少雪の影響で雪遊びができない子どもたちのために、上関保育園の園庭に約20立方メートルの雪を運び込み、大きな雪山をつくりました。

この贈り物は、令和元年10月28日(月)に行った南魚沼地域合同除雪出動式で、除雪事業者に市内の保育園の園児が安全と感謝を込めて制作したクリスマスリースをプレゼントしたお礼でもあります。

上関保育園に通う園児たちは、約20人の作業員たちが園庭に雪を運び込んでいる様子を見ると待ちきれずに外に出てきて、大きな雪山を作る作業員たちに「がんばれー」と大きな声で声援を送りました。



国際交流員が活躍しています

【問合せ】 商工観光課 ☎ 773-6665

市では、JETプログラム（ジェット語学指導等を行う外国青年招致事業）を活用し、令和元年7月29日(月)から当市で初めての国際交流員を任用しています。

「Hello, Minamiuonuma! 私は国際交流員のデービッドオディアです。アメリカのマサチューセッツ州から来ました。ミネソタ州の大学で生物と日本語を勉強しながら、アルティメット部に所属していました。国際交流員として南魚沼市にいる間、市のさまざまな情報を海外に発信していきたいと思います。よろしくお願いします!」

国際交流員は日本語も堪能で、主に外国人旅行者の観光促進のために活躍しています。フェイスブック Facebookとユーチューブ YouTube（アカウント名 Visit Minamiuonuma）で南魚沼市の魅力などについて英語で発信しています。ぜひ、ご覧ください。



Facebook
QRコード



YouTube
QRコード